

# 事業報告

(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

## 【事業概要】

〔財団設立経緯等〕

似鳥昭雄(株式会社ニトリ代表取締役会長)は、アジアからの留学生を支援する「似鳥国際奨学財団」を文部科学省の許可(許可日2005年3月15日)を得て、私財にて設立致しました。株式会社ニトリ(現:株式会社ニトリホールディングス)は欧米並みの豊かな住生活を日本国民および世界の人々に提供することを目的に、商品の原材料を主にアジア諸国に求め、同諸国の人々により生産された製品を輸入して、現在まで事業を拡大して参りました。

アジア諸国の人々の多大なご支援に感謝し、今後の同諸国の発展を願って、国づくりの基本となるアジア諸国の人材育成に寄与するため、財団の設立を致しました。

また、内閣府へ公益財団への移行申請を行ない、2009年10月1日に公益財団法人となりました。移行後はさらに少しでも多くの方々に寄与したいという思いから、対象範囲をアジア諸国から世界各国へ広げ、学生への支援を行なっております。

本財団は世界各国からの留学生のうち、志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な者に対して「奨学援助」を無償で行い、もって、世界各国間およびわが国との国際友好親善並びに人材の育成に寄与することを目的とし、世界各国の留学生に奨学金の支給を行なっております。

2015年度からは海外奨学金事業も開始し、台湾・ベトナム、アメリカの現地の学生への支援も行っております。

さらに日本人大学生への奨学金支援に加え、2016年度からは日本人の高校3年生を対象とした

【大学入学前予約型奨学金】の募集活動を開始しております。

今後ともさらに充実した活動を行い、微力ながら世界各国の人材育成に寄与したいと存じます。

以下、公益財団法人としての8年目の当年度事業の実施状況をご報告申し上げます。

## I.事業の状況

### 1. 奨学金支給事業

【外国人留学生部門】

(1)2016年度外国人留学生採用人数 計93名

奨学生の内訳は以下の通りになります。

#### 出身 14ヶ国・地域

国籍	集計	構成比
中国	61	66%
韓国	9	10%
ベトナム	4	4%
台湾	4	4%
モンゴル	3	3%
インドネシア	3	3%
マレーシア	2	2%
スリランカ	1	1%
ラオス	1	1%
ウズベキスタン	1	1%
カンボジア	1	1%
バングラデシュ	1	1%
アメリカ合衆国	1	1%
フランス	1	1%
合計	93	100%

#### 性別

性別	集計	構成比
女性	53	57%
男性	40	43%
合計	93	100%

#### 学年

在籍学年	集計	構成比
学部3年	6	6%
学部4年	18	19%
修士1年	17	18%
修士2年	52	56%
合計	93	100%

#### 大学 37ヶ校

在籍大学	集計	構成比
早稲田大学	11	12%
東京大学	10	11%
京都大学	8	9%
電気通信大学	6	6%
大阪大学	5	5%
神戸大学	5	5%
慶応義塾大学	4	4%
名古屋大学	4	4%
上智大学	3	3%
筑波大学	3	3%
信州大学	3	3%
一橋大学	2	2%
横浜国立大学	2	2%
明治大学	2	2%
金沢大学	2	2%
青山学院大学	2	2%
同志社大学	1	1%
東京工業大学	1	1%
立命館アジア太平洋大学	1	1%
九州大学	1	1%
東京理科大学	1	1%
愛知教育大学	1	1%
首都大学東京	1	1%
千葉大学	1	1%
横浜市立大学	1	1%
群馬大学	1	1%
滋賀大学	1	1%
関西学院大学	1	1%
東北大学	1	1%
埼玉大学	1	1%
法政大学	1	1%
三重大学	1	1%
宇都宮大学	1	1%
東京海洋大学	1	1%
立命館大学	1	1%
東京外国語大学	1	1%
東京学芸大学	1	1%
合計	93	100%

【日本人大学生部門】

2016年度日本人大学生採用人数 計5名  
奨学生の内訳は以下の通りになります。

性別

性別	集計	構成比
女性	2	40%
男性	3	60%
合計	5	100%

学年

在籍学年	集計	構成比
学部3年	2	40%
学部4年	3	60%
合計	5	100%

大学 5校

在籍大学	集計	構成比
東京大学	1	20%
国際基督教大学	1	20%
北海道大学	1	20%
青山学院大学	1	20%
大阪大学	1	20%
合計	5	100%

(2)奨学生の退会

本期間、奨学生途中退会は以下の通りになります。

7名(秋卒業)  
2名(アメリカ交換留学)  
1名(辞退)

(3)奨学金の支給

本期間、奨学生98名に対し、1人月額11万円の奨学金を支給致しました。  
(奨学金合計 1億2276万円)

(4)住宅費補助金の支給

本期間、上記奨学生のうち19名に対し、1人月額4万円の住宅費補助金を支給致しました。  
(住宅補助金合計 912万円)

(5)2017年度奨学生の選考及び結果

2017年1月23日開催の奨学生選考委員会にて外国人留学生の奨学生76名を決定致しました。  
2017年3月20日開催の奨学生選考委員会にて【大学入学前予約型奨学金】の奨学生11名を決定致しました。

【海外奨学金部門】

(1)2016年度奨学生の奨学金支給

計192名の海外奨学生へ奨学金を支給致します。  
奨学金合計 45,736,650円  
内訳は以下の通りになります。

アメリカ

大学名	人数(名)	一人当たり年額(米ドル)	合計支給額(米ドル)	合計(日本円)
チャップマン大学	5	10,000	50,000	5,748,000
カリフォルニア大学:アーバイン校	7	6,785	50,000	5,789,500
カリフォルニア州立工科大学:ポモナ校	10	2,500	25,000	2,954,750
カリフォルニア州立大学:ドミンゲズヒルズ校	10	2,500	25,000	2,846,500
カリフォルニア州立大学:フラートン校	10	2,500	25,000	2,862,000
計	42		175,000	20,200,750

台湾

大学名	人数(名)	一人当たり年額(元)	合計支給額(元)	合計(日本円)
台湾大学	30	100,000	3,000,000	11,208,300
淡江大学	8	100,000	800,000	3,062,960
東海大学	7	100,000	700,000	2,615,270
台北科技大学	5	100,000	500,000	1,868,050
計	50		5,000,000	18,754,580

ベトナム

大学名	人数(名)	一人当たり年額(ドン)	合計支給額(ドン)	合計(日本円)
ハノイ大学	10	1,300万	13,000万	664,835
貿易大学	10	1,300万	13,000万	664,835
国民経済大学	10	1,300万	13,000万	664,835
ハノイ工科大学	25	1,300万	32,500万	1,662,089
ハノイ産業大学	25	1,300万	32,500万	1,662,089
ハノイ工業美術大学	10	1,300万	13,000万	664,835
ハノイ公開大学	10	1,300万	13,000万	797,802
計	100		130,000万	6,781,320



2. 交流事業

本期間、交流事業として以下の事業を実施致しました。

2016年 4月2日

2016年度 入団式・兼 2015年度 卒団式

49名の卒団生の皆さんの輝ける未来を祝福する卒団式と

93名の新入団生の皆さんの入団式を行いました。

式に続き、継続生、OBOGの方々も参加して交流会が同時開催されました。



屋上花見



式典会場



入団証書授与式



懇親会



余興



集合写真

6月1日～6月10日 第3回 アメリカセミナー開催

2016年度の財団生の中から31名が、アメリカ ロサンゼルスでのセミナーに参加しました。

今回は初めてすべてのカリキュラムをニトリグループの社員とともに受講しました。

[チェーンストアの素晴らしさ][ニトリへの提案]をテーマとしたセミナーの成果発表もニトリ社員の前で行いました。



課題作成



集合写真



ファッションコンクール



表彰式



自由視察

11月25日～26日 2016年度 財団交流会を開催（京都にて）

11月25日～26日にかけて秋交流会が京都で開催され、14カ国・地域出身の奨学生計95名が参加しました。今回は、日本への知見を深めるため紅葉のシーズンの京都を訪ね、古都の歴史・文化を肌で実感してもらいました。



京料理



對龍山莊





渡月橋散策



嵐山散策



金閣寺

その他:

公益財団法人 似鳥国際奨学財団 公式サイトのリニューアル  
外部とのファーストコンタクトである似鳥国際奨学財団の公式サイトを、  
簡潔で、見やすく、財団の最新情報が伝わる媒体にするため、リニューアルしました。  
財団活動を公式サイトを通じて、より活発的に宣伝していきます。

『似鳥国際奨学財団新聞』発行

財団活動の紹介とアピールのツールとして財団新聞を発行しました。  
財団の行事をテーマに活動の様子を紹介と関連情報を掲載し、現役生、OBOGへも配布し、  
さらに宣伝用で全国の高校、大学へも配布実施しました。

『facebook』の活用

奨学生及びOBOGの方々との交流を深めるために、facebookを活用しております。  
国内のみならず世界中の財団生とのつながりを持つことが可能になりました。



公式サイト トップページ



財団新聞1号



財団新聞2号

II. 処務の概要

1. 役員に関する事項

(1)2017年3月31日現在の役員

2017年3月31日現在の本財団役員は以下の通りになります。

役職	氏名	職名
代表理事 理事	似鳥 昭雄	(株)ニトリホールディングス代表取締役会長
	安藤 隆春	(株)ニトリホールディングス社外取締役
	亀井 淳	(株)イーヨーカ堂 顧問
	大谷 喜一	(株)アインホールディングス代表取締役社長
	柴 洋二郎	(株)アミューズ取締役副会長
	寺田 和正	(株)サマンサタバサジャパンリミテッド代表取締役会長兼社長
監事	中村 元彦	公認会計士
評議員	似鳥 靖季	(株)ニトリホールディングス 組織開発室 ニトリ中国販売(NCH) 出向
	杉田 亮毅	公益社団法人日本経済研究センター特別顧問
	長瀬 透	(株)ニトリホールディングス顧問

2. 会議に関する事項

(1)理事会

2016年 6月10日	第1回理事会	書面
2016年 6月28日	第2回理事会	東京
2017年 3月8日	第3回理事会	東京

(2)評議員会

2016年 6月28日	第1回評議員会	東京
-------------	---------	----

(3)奨学生選考委員会

2016年 7月4日	2016年度奨学生選考委員会 (日本人大学生部)	東京
2017年 1月23日	2016年度奨学生選考委員会 (外国人留学生部)	東京
2017年 3月20日	2016年度奨学生選考委員会 (高校3年生部)	東京

事業報告の附属明細書

\* 2016年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規程する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成を省略する。